第3次資料(工芸)

番号	阿部家 番号	資 料 名	寸 法	材質	内 容 ・ 備 考	点数
3B-1	4	鼈甲簪	「鶴松竹梅」幅9.0 「鶴梅福寿草」幅7.3 「亀」幅10.0	鼈甲	箱入 「鶴松竹梅」 「鶴梅福寿草」 「鶴亀」 「菖蒲」 「家紋」	5
3B-2	5	家紋散御鏡家 柄鏡付	鏡家 長さ38.5 径28.0 鏡 長さ35.0 径25.0	鏡家 木製漆塗	紋7つ	1
3B-3	8	鐵朶紋散御太刀立	台座径 23.0 総高 57.5	木製漆塗	箱入 木製漆塗で紋5つ	1
3B-4	10	黒漆塗葵御紋散御雛御貝桶	各 高さ 21.0 径 15.5		合貝150組 伝正弘の夫人菅姫の婚礼道具 緋色のフェルト地に、 三つ葉葵紋を縫い付けた覆い、外箱あり	1
3B-5	11	黒漆塗御紋付御鼓 鼓箱付	長さ 26.2 径 20.4		正桓愛用との伝来。鼓を収納する総黒漆塗の箱、木箱 あり。	1
3B-6	14	昼夜遠眼鏡	長さ54.3 径6.2 伸ばした状態で長さ106.3	真鍮に革張	木箱表書「昼夜遠眼鏡 阿蘭陀製」 「Dolland Day or Night」の刻銘	1
3B-7	18	黒塗定紋散刀掛	幅46.0 奥行き30.0 高さ41.2	木製漆塗	木製外箱付	1
3B-8	21	御紋散硯箱	幅21.5 奥行き23.6	木製漆塗	方形面取の被蓋造、水滴・硯・筆・墨・錐が付属。 箱外面は黒漆に紋、蓋裏は梨地に桜文様の蒔絵	1
3B-9	26	源氏蒔絵長文箱	幅10.6 奥行き26.6 高さ7.7	木製漆塗	蓋と箱の外側一面に、源氏物語「行幸」題材にした 蒔絵。蓋裏と箱底中央に菊文様が1つずつ付く。	1
3B-10	28	蝙蝠透彫煙草盆	タテ 18.2 ヨコ 21.1 高さ 19.6	木製	上部火入れ部が蝙蝠形、本体側面と引き出しにも蝙蝠 の意匠の引手金具	1
3B-11	30	御紋散牡丹唐竹御豊紙箱	幅12.3 奥行き16.8 高さ5.0	木製漆塗		1
3B-12	31	洞仙焼はね踊染付小鉢	高さ9.7~6.5 口径27.5~25.0 底径10.5		箱表書「備後国芦田郡府中市村道仙焼はね踊染付 小鉢」	1
3B-13	32	黒塗刀剣手入れ道具箱	幅23.0 奥行き40.5 高さ19.0	木製漆塗		1
3B-14	36	黒塗御爪切手洗盥	径27.0 高さ11.3	木製漆塗		1
3B-15	37	阿蘭陀焼唐草菓子皿 2種	緑高さ4.5 径26.3 青高さ3.0 径27.0	磁器	緑4枚 青2枚、皿裏に「ORIENTAL WR」	6
3B-16	38	切子コップ	右高さ10.3 口径5.0 台3.4×3.4 左高さ9.5 口径4.5 台3.3×3.3	ガラス		2
3B-17	39	ギヤマンコップ	右高さ11.5 口径6.5 台4.8×5.0 左高さ12.0 口径5.9 台4.9×4.9	ガラス	台が方形になった脚付杯	2
3B-18	41	冠	小径11.0 長径15.0 高さ14.0			1
3B-19	42	黒塗冠台	幅49.2 奥行き27.3 高さ22.0	木製漆塗	棚の天板中央部は布張り	1
3B-20	45	岩谷焼蝙蝠大香炉	ヨコ43.0 奥行17.0 (翼を含17.8) 高さ15.0	陶器	香炉蓋裏「西備岩谷製」身部貼紙「手城焼蝙蝠香合」 木箱蓋表「御庭焼蝙蝠大香炉」、蝙蝠が大きく羽を 拡げた形態	1
3B-21	50	家紋入黒漆塗長手広蓋入子	入子 (大) 幅54.0 奥行き33.0 高さ7.0 入子 (小) 幅52.5 奥行き30.7 高さ6.8	木製漆塗	箱蓋の貼紙に「真堅地尺八寸長手広蓋入子」	1
3B-22	51	朱漆塗火鉢	タテ52.5 ヨコ52.5 高さ23.5		朱漆塗の木製枠上面及びその四隅は、毛彫で文様を 描いた金具で装飾、側面四面に定紋、猫脚	1
3B-23	52	家紋付漆塗陣笠 (円)	径38.0	漆塗	家紋が3つ、内は朱漆塗り、一文字笠	1
3B-24		家紋付漆塗陣笠 (楕円)	長径 35.0 短径 31.0 高さ 14.0	漆塗	家紋が3つ、内は金、周辺が反る	1

第3次資料(工芸)

3B-25	53	定紋付猩々緋御火事羽織	衿(背中心から袖口までの長さ) 60.0 丈92.0	布	奥方用、赤色羅紗に白の縫取り紋、同じく胸当・帯の揃い	1
3B-26	54	家紋入火事頭巾	高さ90.0	布	女性用の火事頭巾	1
3B-27	55	コウモリ山紋付頭巾	高さ54.5	布	頭の頂のところがった突笠(とっぱい)型の頭巾、額に蝙蝠模様	1
3B-28	56	家紋入袴	衿36.0~38.0 丈130.0	布	肩衣半袴(半上下)	1
3B-29	57	矢筒 家紋付袋付	長さ 94.3 径 7.0~5.0	紙に漆塗か	紋が1つ、袋は紺地に鷹羽紋と重ね折りの形とが交互に染め抜いてある	1
3B-30	63	御紋付薙刀	柄長186.5 刃40.5		(銘)「藤原吉綱」所 山城物 時代 寛文期、柄と鞘に家紋が入る	1
		紙入(筥迫)				
3B-31	67	(1)唐獅子と牡丹			第4次資料から移動	1
3B-32	68	(2)団扇に牡丹文	幅16.7 奥行き7.8 高さ4.0			1
3B-33	69	(3)蝶と竹文	幅16.8 奥行き8.0 高さ2.5			1
3B-34	70	(4)紙入用根付(三つ葉葵)		銀	1つは紙入れの帯付 第4次資料から移動	2
3B-35	72	(5)花台と撫子文	幅16.7 奥行き8.0 高さ3.4			1
3B-36	73	(6)牡丹・梅と桜文	幅16.7 奥行き8.0 高さ4.0			1
3B-37	74	(7)龍文	幅16.7 奥行き8.0 高さ4.7			1
		道具差				
3B-38	71	(1)竹と牡丹文	幅6.5 奥行き17.5		花結びした房飾りが付く	1
3B-39		(2)月と松文	幅6.3 奥行き16.3			1
3B-40		(3)蝶と梅文	幅6.5 奥行き16.3		両脇に花結びした水色の房飾りが付く	1
3B-41		(4)藤と菊文	幅6.3 奥行き16.5		両脇に花結びした緑の房飾りが付く	1
3B-42	78	懐紙挟み・道具差 雲立湧と菊文	(大) 幅8.5 奥行き17.0 厚み1.5 (小) 幅6.0 奥行き16.3		同じ意匠の懐紙挟みと道具差との揃い	1
3B-43	77	懐中物入・簪差 梅と菖蒲文	(大) 幅7.3 奥行き17.0 厚み1.5 (小) 幅4.7 奥行き7.1		2点で一揃い 簪差には片方に房飾りが付く	1
3B-44	75	懐紙挟み・道具差・簪差 龍と牡丹文	赤房 幅5.2 奥行き12.0 黒房 幅4.1 奥行き13.1		懐紙挟み・道具差に簪差が付いて、3点で一揃い	1
3B-45	76	簪		銀	鷹羽文・菊文 第4次資料から移動	2
3B-46	79	懐中物入(竹)			表側に露を置く竹、見開きに旭日と竹に雀文	1
3B-47	93	印籠(青貝龍)と根付(堆朱菊)	高さ9.2 径5.0		第4次資料から移動	1
3B-48	95	印籠(岩に牡丹蒔絵)と根付(唐子)	高さ9.0 径5.0		第4次資料から移動	1
3B-49	-	根付(菊文)			第4次資料から移動	1
3B-50	81	紙入 牡丹に猫文	幅9.1 奥行き7.8 高さ2.0	銀	表側には、図柄がレリーフで、裏側には同じ図柄が毛彫で描かれている。	1
3B-51	82	文鎮 波に燕文	幅6.2 奥行き3.2 高さ1.5	銀		1
3B-52	83	文鎮 牡丹に蝶文	幅5.5 奥行き4.0 高さ2.0	銀		1
3B-53	84	杯	木地 高さ左10.6 中9.5 右8.1 錫 高さ左8.5 右8.4	木・錫	木製漆塗3個、錫製2個 文政7年	5
3B-54	85	茶碗	高さ 5.5 口径 9.7 底径 3.0		箱蓋表書「公方様御上り御茶碗 御道具方」 箱蓋裏書「安政6己未歳7月28日 大殿様江被為入候節 御同所様ヨリ御到来被遊候御品也」	1

第3次資料(工芸)

3B-55	107	根付時計			箱表書「嘉永四年四月六日 日光山江再度登山之節自御手拝領之 御根付時計」 入子の箱 銀製のボディーにガラスの蓋、銀製のケース 第4次資料から移動	1
3B-56	114	鈴	径4.0 高さ5.5	金属製	黒漆塗の箱に菊文様1つ	1
3B-57	127	ギヤマンコップ			木箱入 第4次資料から移動	1
3B-58	128	家紋散御鏡家 柄鏡付 紋5つ	長さ28.1 径18.4	木製漆塗	木製漆塗 柄鏡の裏面に「津田薩摩守藤原定次」の銘	1
3B-59		家紋散御鏡家 柄鏡付 紋3つ	長さ28.5 径18.3	木製漆塗	木製漆塗 柄鏡の裏面に「津田薩摩守藤原定次」の銘	1
3B-60	129	家紋付柄鏡 鑑箱付	長さ35.3 径24.3	木製漆塗	金属製 柄鏡の裏面に「津田薩摩守藤原定次」の銘 鏡箱には家紋が入っておらず、やや簡素な作り	1
3B-61	131	銀製御紋付銚子 (ちろり)	総高 20.0	銀	箱蓋表書「鷹羽御紋付 銀御挑子 1対」 2合入 木製漆塗の台が付きで、各々定紋が蓋表に 1つ、胴部に2つ	1
3B-62	136	銀製御紋付角形銚子	高さ 21.0 タテ 13.0 ヨコ 13.0	銀	箱蓋裏書「安政6末年3月御預り成」 持ち手上部と蓋縁に毛彫唐草模様 定紋が蓋表に 3つ、胴部四面に1つずつ	1
3B-63	139	家紋散黒漆塗五重箱	幅18.2 奥行き17.0 高さ30.8	木製漆塗	外箱、包布 大きき6寸、外面は黒漆地に定紋を散らし、縁は金、内側は朱漆塗り 蓋二枚 朱漆地の蓋裏には、菊文様が1つずつ	1
3B-64	147	赤楽茶碗 伝阿部正倫作 (深)	高さ 7.8 口径 10.6 底径 5.0	陶器	伝阿部正倫作 高台横に青文字で「福山土」 箱側面貼紙に「福山土 楽焼茶碗」	1
3B-65	148	赤楽茶碗 伝阿部正倫作 (浅)	高さ 6.8 口径 12.0 底径 5.3	陶器	伝阿部正倫作 高台横に青文字で「福山土」 箱側面貼紙に「福山土 楽焼茶碗」	1
3B-66	149	きし呂色塗御短冊箱	幅9.0 奥行き39.0 高さ4.0	木製漆塗	上に緩やかに彎曲	1
3B-67	150	若松文赤楽茶碗 銘初日 伝阿部正倫作	高さ 10.1 口径 11.0 底径 5.0	陶器	(銘)初日 伝阿部正倫作 高台横に「福山土」の陰刻 中箱蓋裏に「赤茶碗 銘初日 自作 花押」 外箱蓋表に「正倫公御手製 赤楽焼御茶碗」 外箱蓋裏に「内箱裏書 正倫公御筆 此御茶碗ハ福山之土ヲ御製シ被遊候ニ付福山土ノ三字御茶碗ニ印シ有之」	1
3B-68	151	金紋散毛抜形衛府太刀拵脇差付	拵 総長 86.0 脇差 刃長 54.5 中心 13.1		金梨地の鞘に阿部家家紋を横並びに入れ、柄は毛抜形として、目貫にも家紋を入れた衛府太刀拵 刀は脇差で無名 (古備前)	1
3B-69	152	合口短刀拵 両刃短刀付	総長 32.8 長さ 21.0 (7寸)		短刀 銘 (表)「備前国住長船彦兵衛尉祐定」 (裏)「天正12年2月」 短刀は両刃、茎は銘だけを残し裏側に折り返し 小柄、筭付 小柄 (馬針) 銘 相模守藤原政常、筭は両刃 拵は縁、鞘口、頭、鐙、小柄、馬針、目貫、栗形の金具すべて銀製で金象嵌で家紋の鷹羽の図の意匠で統一	1

第3次資料(工芸)

3B-70	154	天体望遠鏡 (部品)			望遠鏡本体と台座の一部 全容写真と見取り図あり 福山藩士石坂常堅製作 紺布 「近海見分之図」の スライド2箱 平成21年蒲田正人よりの書簡あり 第4次資料から移動	1
3B-71	155	朱采配 御紋散			朱の紙を細く切った房 柄に鷹羽紋 第4次資料から移動	1
3B-72	156	清水焼花生 (ラン)			阿部正桓絵付け 第4次資料から移動	1
3B-73	-	銀杯 (岳陽楼)			安政4丁巳 第4次資料から移動	1
3B-74	-	ギヤマンコップ大小			菊文漆塗箱入 第4次資料から移動	7
3B-75	-	方位儀		金属	彎窠羅鍼 (わんからしん) といわれる方位を測るための器具	1
3B-76	-	矢建	長さ16.1 ×幅2.3	金属	箱蓋表書「嘉永4辛亥年4月6日 日光山江再度登山之節自御手拝領之 御矢建」	1
3B-77	-	小田原提灯	径13.2	金属・籐	蛇腹上部には「ア」の字がぐるりと書かれている	1
3B-78	-	弓と矢	弓長さ29.8 矢長さ28.0~28.5	木など	箱入 節句用の誂えか	1
3B-79	-	人形と人形の衣装一式			箱入 第4次資料から移動	1
3B-80	-	地球儀 唐傘型	径37.5 ×長さ74.0	布	箱入 地図奥書「新訂地球儀 此図英人伯士(ベツト)氏ノ撰スル所ナリ今中学ニ於テ更ニ訳ヲ加ヘ上梓シ以テ後学ニ便ス - 中略 - 明治4年辛未2月 東京府中学」	1
3B-81	-	白熊毛采配	長さ54.9	毛・木	箱入	1
		末広扇	長さ30.3~34.0			
3B-82		(1) 檜扇 (木製、無地)		木	両外側に定紋と唐草文様	1
3B-83		(2) 蝙蝠扇 (人物2人)		紙本		1
3B-84		(3) 蝙蝠扇 (鳳凰)		紙本		1
3B-85	-	(4) 蝙蝠扇 (オレンジの霞)		紙本		1
3B-86		(5) 蝙蝠扇 (山に瀧、鶴)		紙本		1
3B-87		(6) 蝙蝠扇 (鶴2羽)		紙本		1
3B-88		(7) 蝙蝠扇 (鶴8羽)		紙本		1
3B-89		(8) 付短冊1枚		紙本		1
3B-90	-	銃弾加工道具 玉型・鋳鍋など			第4次資料から移動	5
3B-91	-	銃弾加工道具 散弾			第4次資料から移動	3
3B-92	-	銃弾加工道具 鉛棒			第4次資料から移動	1
3B-93	-	南蛮灰器			木箱入 第4次資料から移動	1
3B-94	-	簪差し (耳かき簪付)			梅文 第4次資料から移動	1
3B-95	-	道具差 (扇と椿)			簪差 耳かき簪付 第4次資料から移動	1
3B-96	-	共進会繭四等賞銀盃			箱入 明治18年 第4次資料から移動	1
3B-97	-	小瀬戸物西王母			箱入 侍女とセット 第4次資料から移動	2
3B-98	-	秋草蒔絵茶托			箱入 箱蓋裏に商山製、蓋と茶托の揃い 第4次資料から移動	5
3B-99	-	染抜き布			三つ葉葵と丸 第4次資料から移動	2

第3次資料(工芸)

3B-100	-	鍔と鍬と切羽			青い長い袋入 鍔4個、鍬1、切羽6 第4次資料から移動	11
3B-101	-	鍬と切羽			茶色の袋入 鍬22、切羽2 第4次資料から移動	24
3B-102	-	鍬と切羽			鍬1、切羽2 鍬の包み紙に「忠吉の御太刀銀御新調ニ付此分ハ不用トナル」、切羽の包み紙に「志津兼氏ノ小道具」 第4次資料から移動	3
3B-103	-	短剣			第4次資料から移動	1
3B-104	-	和時計			江戸時代後期の掛け時計 時を打つ鐘付き 第4次資料から移動	1
3B-105	-	御入子出シ		真鍮 カ	入れ子を引き出す道具 第4次資料から移動	1
3B-106	-	柳行李(空)			「浅野分家日記」と書かれた貼紙 中身は空 第4次資料から移動	1
		印類				
3B-107		(1) 正倫印「御判形二」		木・錫	箱蓋裏書「御奉書小」「御下知状大」 白木花押型大1、黒花押型中1、阿部の丸印1、正倫の丸印1(紐付) 第2次資料から移動	4
3B-108		(2) 正倫「御奉書御判形」		木	正倫の花押木型大～小まで4サイズ 大2つは未使用 第2次資料から移動	4
3B-109		(3) 正精印と印箱	印箱 幅8.0×奥行20.0×高さ9.0		正精は、「蕉亭」「棕軒」「紫関」のほかいくつもの号をもち、それぞれの号に何種類もの印を作っている 印影1枚、印17個 印箱は高麗螺鈿 第2次資料から移動	16個 1箱 1枚
3B-110		(4) 正精「鑄章」			第2次資料から移動	7個 1箱
3B-111	-	(5) 正寧「御居判」		木	花押木型 包紙「天保4己年6月21日御判形大振与相成候ニ付此御居判[]用ニ相成り候ニ付(ニ付)新規御居判[]殿 御渡被成此御判不要ニ相成候間封置」 第2次資料から移動	2個 1枚
3B-112		(6) 正弘印と印箱	印箱 幅8.0×奥行16.0×高さ9.5		「阿部正弘」「正弘」「滄海一粟」「福山侍従」「觀瀾亭」「字叔道」「盧橘園」「飽徳」「粒々皆辛苦」 印箱は漆塗りに螺鈿で吉祥紋が散らされている 第2次資料から移動	12個 1箱
3B-113		(7) 正教印		石	白字「本立而道生」、白字「阿部正教」、赤字「字君寛」の印3個のセット 第2次資料から移動	3
3B-114		(8) 正教印(印影付)		石	木箱 白字「福山城主之章」「慎終于始」、赤字「阿正教字君寛」 第2次資料から移動	3
3B-115	126	(9) 正桓「御印箱」		木	紙札に「正桓公」 花押木型3個、蝙蝠山の丸印1個、 印材1個	5
3B-116		(10) 正桓印章(水晶)		水晶	白字「阿部正桓」「随雨楽」、赤字「蕉雨」 第2次資料から移動	3
3B-117		(11) 正桓「御印」		石	木箱 第2次資料から移動	3
3B-118		(12) 正桓印		石	赤字「阿部正桓」 茶色の紙箱入 第4次資料から移動	1

第3次資料(工芸)

3B-119	-	(13)印と印箱	印箱 幅21.4×奥行16.3×高さ18.5		正倫・正精・正桓・福山文庫などが混在 留め金具は蝙蝠のデザイン 正桓の印譜あり 第2次資料から移動	21個 1箱 1枚
3B-120		(14)諸侯印 印影つき	印箱 幅13.7×奥行21.4×高さ9.4		丸印14個、花押木型2個(正精・正方)、印影5枚(正寧・正弘ほか)、紙包の正弘居判見本1枚、紙包の印影5枚 第2次資料から移動	18個 1箱 6枚
3B-121		(15)印 小3個			木箱 紙包の捺判見本1枚、二重紙包の正弘花押見本1枚 第2次資料から移動	3
3B-122		(16)印 3個(印肉入れ付)			丸印1個(袋入)、角印小1個(袋入)、角印(副啓)、正倫の印影の付札 第2次資料から移動	5
3B-123	153	(17)阿部家円山書庫之印		石	阿部家の蔵書に押された印 赤字印 明治6年9月秋航篆刻 第4次資料から移動	1

123件

300点